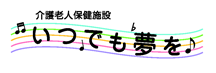
　　　　　　　　　　　　　　　　　介護職キャリア段位(キャリアパス基準) 　　　　　　　　　

令和1年10月 1日施行

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **順位・等級** | **職制・職責** | **資　格** | **仕事の内容** | **任用要件・研修・教育** | **評価一覧**  **点数** | **給　与** |
| **1等級** | **介護部長**  **(経営職)**  経営幹部で、経営責任を負う | ケアマネジャー  介護福祉士  社会福祉主事任用資格  喀痰吸引 | ・制度を読み、自己診断をし  改訂対応が行える。  ・経営コントロールが出来る。 | ・施設の経営資源把握と調整戦略の策定方針の明示・浸透。  ・施設計画の進捗管理。  ・管理職育成。  ・計数管理。 | 124点以上 | ・賃金規程に準ずる。  ・特定処遇改善加算金支給。 |
| **2等級** | **介護主任**  **(管理職)**  円滑な運営管理を行う | 介護福祉士  社会福祉主事任用資格  喀痰吸引 | ・仕事が出来る  ・外部との交渉ができる。  ・各部署調整。 | ・リーダーへの研修。  ・リーダー研修会出席。  ・毎週の支援室会議出席。  ・神戸市主催の研修会に参加。  ・防火管理者指導者講習。 | 97点以上 | ・賃金規程に準ずる。  ・特定処遇改善加算金支給。 |
| **3等級** | **リーダー**  **サブL.**  **エルダー**  **(監督職・監督補佐)**  チーム、フロアの管理・運営する。 | 介護福祉士  社会福祉主事任用資格  喀痰吸引 | ・業務が出来る。  ・職員全員へ即座に方向を示せれる。  ・防火・防災業務。  ・事業計画の策定への提言。  ・上級者不在時の災害発生時に指揮をとることができる。  ・潜在的な問題について、予知、判断しながら、問題提起できる。 | ・毎週のリーダー研修会に出席。  ・実績報告会に出席。  ・老健に関する外部研修に出席。  ・防火管理者講習。  ・防火・防災教育担当資格者講習。  ・認知症介護基礎研修。  ・認知症介護実践者研修。 | 94点以上 | ・賃金規程に準ずる。  ・特定処遇改善加算金支給。 |
| **4等級** | **一般職①**  **エルダー**  **(上級)**  難解な業務をこなしている。 | 介護福祉士  基礎研修  初任者研修 | ・監督職不在時に代行ができる。  ・上司の指示によりグループをまとめ問題解決にあたる。  ・業務の改善や問題解決を実践できる。  ・自己の経験を生かし指導できる。  ・下級者の指導を責任者として行う事が出来る。  ・別部署への応援が出来る。 | ・介護技術現認表で確実に出来ている。  ・認知症介護基礎研修。  ・認知症介護実践者研修。  ・応急手当定例講習。  ・別部署への応援が出来る。  ・中堅Ⅱ研修。 | 90点以上 | ・賃金規程に準ずる。 |
| **5等級** | **一般職②**  **(中級)**  通常業務に加え、後輩の指導をしている。 | 介護福祉士  基礎研修  初任者研修 | ・介護技術現認表を確実に出来る。  ・社会人・組織人・介護職員として自己を確立する。  ・通常の業務に精通し、日常の定型業務を独立して遂行出来る。  ・下級者にアドバイスが出来る。 | ・介護技術現認表で全てが出来ている。  ・接遇マナー研修。  ・各委員会に所属。  ・医学基礎研修。  ・普通救命講習。  ・中堅Ⅰ研修 | 90点以上 | ・賃金規程に準ずる。 |
| **6等級** | **一般職③**  **(初級・補助職)**  他者の補助。 | 基礎研修  初任者研修 | ・介護技術現認表を使い見習い中。  ・夜勤は出来ない。  ・社会人・組織人・介護職員・として基本的スタンスを確立する。  ・実務に関する基本的知識わもとに、一般的な判断を要する典型的または補助的業務を遂行できる。  ・対人援助の基本を身に着ける。 | ・介護技術現認表項目修得中。  ・感染防止研修。  ・身体拘束廃止研修。  ・初任者Ⅰ・Ⅱ研修。 | 62点から  89点以内 | ・賃金規程に準ずる。  ・雇用契約書に準ずる。 |

* 令和1年9月30日をもってキャリア段位施工のため職制に属さないシニア制度廃止する。　　※特定処遇改善加算金の対象者は1.2.3級職が対象。その他の職種は1・2・3級者相当者とする。